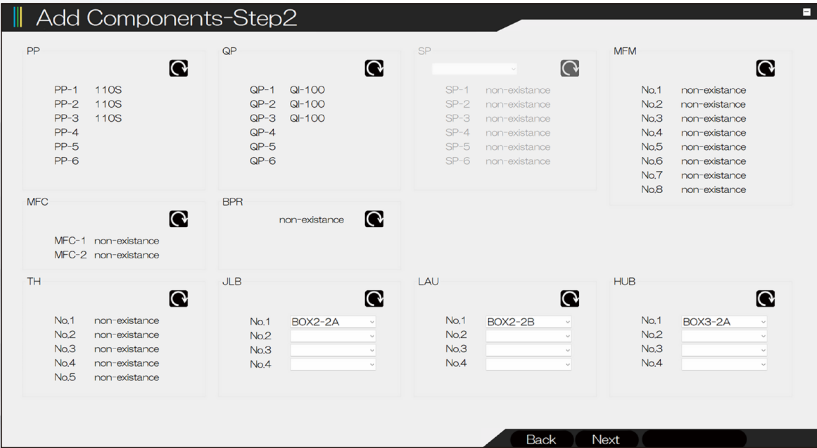


外部装置との接続・連携が可能

AltaFlowは、多様な装置構成に柔軟に対応するため、外部機器との連携*が可能です。他社製の装置との接続実績も多数あり、高い拡張性とシステム統合性を有しています。



機器連携実績 一覧

接続・連携可能機器 操作画面

ポンプ	DFC タクミナ ワイエムシィ ハーバード 富士テクノ工業 ブロンコスト	FC-F-PP シリーズ Qポンプ シリーズ YSP シリーズ PDH ULTRA CP シリーズ SMP シリーズ miniCORI-FLOW ギアポンプ	温調装置	DFC ユラボ ワイエムシィ LAUDA	FC-THシリーズ カラムヒータユニット CORIO CDシリーズ DYNEO DDシリーズ コイルリアクタユニット カラムリアクタユニット ミキシングブロックユニット 循環恒温槽 PROシリーズ 他
マスフロー コントローラー	コフロック ブロンコスト	EX-250 シリーズ F-201CV / F-211CV シリーズ	センサ	DFC ブロンコスト キーエンス サーバス工業	インライン温度センサ 圧力センサ miniCORI-FLOW FD-Sシリーズ FD-Xシリーズ NTFシリーズ
電解反応用電源	イーシーフロンティア	ECSTATsyn-7000x			

※その他、外部装置との連携をお考えの際は一度ご相談ください。

構成例 / 販売価格・スペック

	4 Line	2 Line	3 Line (気液、温調追加)
プランジャーポンプ (PP)	4	2	2
試薬切替ユニット	4	-	2
自動背圧弁 (ABPR)		1	
フラクションコレクタ (FC)		1	
マスフローコントローラー	-		1
チューブヒーターHM (オプション)	-		1
制御BOX (メイン)		1	
制御BOX (拡張・測定)	-		1
制御ソフト	4	2	3
装置サイズ	W870 × D500 × H600 mm	W800 × D350 × H600 mm	W870 × D600 × H600 mm
価格 (目安)	972 万円～	590 万円～	879 万円～

	仕 様
PP 流速設定範囲	0.01～99.999 ml/min
ABPR 設定範囲	0.1～5.0 MPa
フラクションコレクタ (FC)	50本 (10 ml)・18本 (50 ml)・10本 (110 ml) から選択

※上記の価格は参考価格です、構成やユニットの仕様によって価格は異なります。



株式会社 DFC Device for Flow Chemistry

〒611-0033 京都府宇治市大久保町西の端1-25
宇治ベンチャー企業育成工場2号棟
TEL. 0774-45-2503 FAX. 0774-45-2504 E-mail. info@dfc-kyoto.co.jp



https://dfc-kyoto.co.jp

事業内容 ■ 理化学機器の製品開発と販売
分 野 ■ フローケミストリー
■ HPLC (液体クロマトグラフィー)
■ その他 (理化学機器)



AltaFlow

プロセス検討用自動合成装置

PRODUCT
OVERVIEW

AltaFlow

AltaFlowはOptimFlowの
ノウハウから誕生しました。

FEATURES

ユーザーニーズに
合わせた温調、計測機器を
接続可能

マニュアル合成や
社外製品との連携など
幅広く対応

1Lineにつき、
4本の試薬ボトルを
切替



01 装置概要と合成の流れ

装置の概要



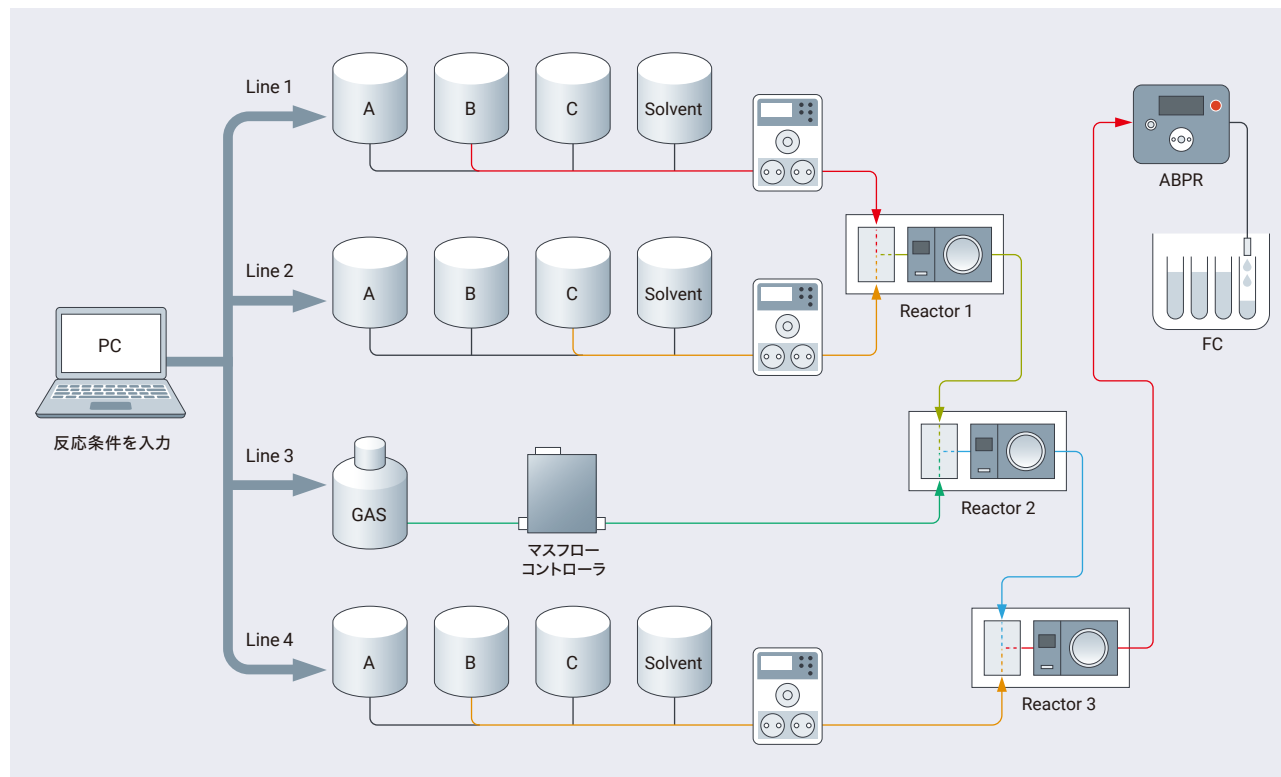
直感的に操作できる
合成ソフトが付属



最大6Line・5リアクタ
(5段反応)による合成を実現

合成の流れ

各ラインごとに3～4種類のサンプル(試薬)から1種類を選んで、リアクタで合成します。
いずれかのラインをマスフローに変更することも可能です。



02 AltaFlowの優れた機能

1 詳細な実験値の設定を[Flow Rate]もしくは[Residence Time]の2種類選択可能

[Flow Rate]と[Residence Time]の2つのうち、用途に合わせて合成条件を設定できます。

■ 流量 (ml/min)	Flow Rate Line-1 (mL/min)	100.000	100.000	100.000	100.000	100.000
	Flow Rate Line-2 (mL/min)	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	Flow Rate Line-3 (mL/min)	1.0	1.0	1.3	1.0	1.0
■ 滞留時間	Residence Time(min)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	Conc Of Reagent 1 (M)	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000
	Conc Of Reagent 2 (M)	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000
■ 試薬濃度	Conc Of Reagent 3 (M)	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000	0.5000
	MolRatio of Reagent 1	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
	MolRatio of Reagent 2	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
■ 試薬のモル比	MolRatio of Reagent 3	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000

[Flow Rate] 流量

流量を設定することで合成を行う。

[Residence Time] 滞留時間

滞留時間、試薬濃度、試薬のモル比を設定することで
流速を計算し合成を行う。

2 Limitの設定により、異常を検出した際の[警告]、または[停止]の設定が可能

異常を検出した際に、[警告]か[停止]のどちらを
表示するかの設定が可能です。

設定項目

- Pop up ▾ 警告: 装置は自動停止せず
画面上にエラー内容を表示
- Stop ▾ 停止: 画面上にエラー内容を
表示しつつユニットは停止

感度の設定

- High ▾ 即時
- Mid ▾ 5秒の3段階から選択できます
- Low ▾ 10秒



Limit 設定画面

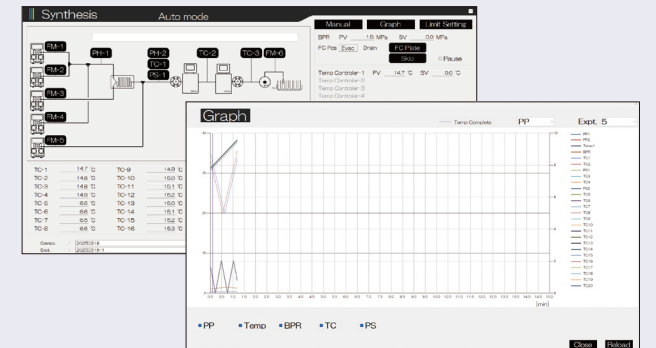
3 マニュアル合成や詳細グラフの記録・表示が可能

マニュアルで合成が可能

各ユニットのON/OFFや設定値を手動で操作、合成まで行えます。

データのロギングとグラフ表示

合成中の数値(流速・背圧・液温など)をロギングしグラフで表示
することができます。また“Reload”することで運転中のグラフを
確認する事もできます。



03 AltaFlowのサポート機能

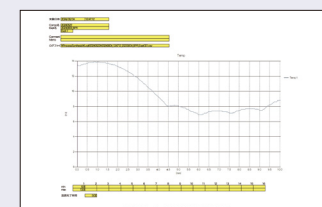
自動で詳細レポートを作成

合成終了時に取得したデータを基にレポートを自動で作成。PDFデータとして出力されます。

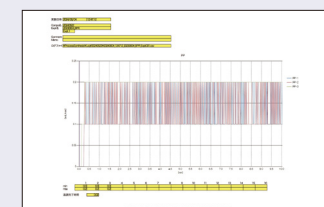
- 作成されたレポート(※装置構成によってレポートの数は増減いたします)



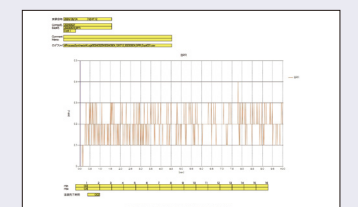
基本情報



送液・送気のグラフ



温度のグラフ



背圧のグラフ